

萩の湯だより3月号

NO. 8

発行日 平成30年03月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸2-13-13
 JR山手線鶯谷駅徒歩3分 JR日暮里駅徒歩8分
 電話 03-3872-7669
 HPアドレス <http://haginoyu.jp/>
 営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付8:30)
 11:00~深夜1:00 (最終受付0:30)

料金 大人460円 小学生180円 幼児80円
 サウナ プラス120円 (土日祝170円)
朝湯サウナ無料
 タオルセット 70円
リンスインシャンプー・ボディーソープ無料
 定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

高齢者ふれあい入浴券と台東区入浴券 は今月末までです。

台東区発行の高齢者ふれあい入浴券と台東区入浴券は有効期限が今月末までとなっております。有効期限の切れた券は使用できません。30年度の高齢者ふれあい入浴券の新規申請は4月1日からです。

3月25日はじゃばら湯

3月25日はじゃばら湯です。じゃばらとは柚子のような柑橘類の一種です。和歌山県北山村から取り寄せたじゃばら果皮25キロを薬湯と露天風呂に入れます。当日は中学生以上先着1800名様に「記念タオル」を、小学生以下先着200名様に「ヤクルト」を差し上げます！

*オーナーのコラム

横浜市歴史博物館へ先日行ってきました。「銭湯と横浜」という企画展が開催され、昨年他界したうちの祖父の寄付した組合員名簿が展示されているという話を知り合いに聞いたからです。銭湯企画展のみの入場は無料という事であまり期待していなかったのですが、展示物が多く、内容も充実していて楽しめました。元横綱羽黒山が銭湯と関りがあったのは知っていたのですが、うちの祖父と同じ新潟県中之口村出身で年齢も1つ違い、両国の銭湯で修行していたころ大相撲にスカウトされたという話を目にして中之口村と銭湯の深い関係を象徴しているなど感じました。子供たちも本物の番台に座れるなど遊び感覚溢れる催しで大変満足です。



せっかくだったのでその後、有料の歴史博物館も入場。こちらは常設展なので内容はしっかりしてい↑

薬湯の予定

3月

1	木	りんご	16	金	レモン
2	金	実宝湯	17	土	ホットハーブ
3	土	玉露カテキン	18	日	よもぎ
4	日	ひのき	19	月	りんご
5	月	生姜エキス	20	火	定休日
6	火	レモン	21	水	玉露カテキン
7	水	キウイ	22	木	実宝湯
8	木	ホットハーブ	23	金	キウイ
9	金	よもぎ	24	土	ひのき
10	土	りんご	25	日	じゃばら湯
11	日	実宝湯	26	月	生姜エキス
12	月	玉露カテキン	27	火	レモン
13	火	ひのき	28	水	ホットハーブ
14	水	ミント	29	木	よもぎ
15	木	生姜エキス	30	金	りんご
			31	土	ミント

*上記は実宝湯、じゃばら湯を除き全て入浴剤を使用します。

露天風呂 9日鳴子温泉湯の花

↓ます。閉館間際だったので1時間しか観覧できる時間がありませんでしたが3時間は欲しかったです。しかし残念なのは利用者が少ない事。博物館は助成金などで成り立っているところが多いですが、これだけ良い博物館ですからより一層の集客努力をして入場料での収入も増やして欲しいと感じました。私は今回、銭湯展がきっかけで博物館を利用しましたが、いろんなイベントを開催すれば口コミで評判は広がり施設も賑わうと思います。銭湯もお客さんが足を運んでくれるよう仕掛けをつくるなど工夫するのは同じですね。「人の振り見て我が振り直せ」といったところでしょうか。この企画展は3月21日まで横浜市歴史博物館で開催されますが横浜開港資料館でも4月22日まで「ゆ」をめぐる人びと」という連携企画展がやっています。こちらも今度行ってみようと思っています。